

## ★U-12/SC ニッサングリーンカップU-12サッカー大会★



2月8日ニッサングリーンカップが開幕！！

U-12は優勝、SCは決勝トーナメント進出を目指して戦いました！ジュニア年代最後の大会、今のU-12は私がこのクラブに指導者に入ったとき初めて担当させていただいた学年。後悔のないゲームをしてほしかった…先日の雪でグラウンドの悪環境と一発勝負という緊張からボールが回らない、思った動きができない、立ち上がりのバタバタしたところにつけこまれ失点。しかし、今までもこういう状況はあった。キャプテンの長田を中心に落ち着け！まだ時間はある。選手間で話し合い、コーナーから前半同点に追い付いた。ハーフタイムも自分達を信じて！だけを伝えた！後半は攻勢にでるが、打てども打てども入らない。そして自分達のサッカーに納得のいかないまま試合終了。PKにて、敗退。試合には負けてしまいましたが、選手達はこれまでのトレーニング、遠征、ゲーム等を通し、たくましく強くなってくれました！次のステップに向けて更に楽しく努力してほしいと思います！選手の皆様お疲れ様でした！ありがとう！（中村コーチ）

雪による延期で迎えた本戦でしたが、PK戦に敗れ惜しくも初戦敗退となりました。選手達は、終始積極的に相手チームのゴールを目指しましたが、守備に阻まれネットを揺らす事は叶いませんでした。2月8日に行われた試合では、前半終了時まで、1-0で勝利していただけに悔しい思いです。最後、ゴールキーパーに駆け寄っていくみんなの姿は忘れません。次のステージでも今回の試合のように最後まで諦めないで頑張してほしいと思います。（雲居コーチ）

フォルトゥナU15 左から  
中澤魁斗・山内康太・小澤輝



Vogel 青沼夢花

## ★2014年度山梨県サッカー協会優秀選手表彰★

今年度の山梨県サッカー協会優秀選手の発表があり、フォルトゥナサッカークラブからは4名の選手が選ばれました。人間として、選手として、更なる成長を期待しています。次のステージでも、努力を怠らず、周りへの感謝を忘れず、頑張ってください。おめでとう！

がんばろう  ニッポン！

サッカーファミリーのチカラをひとつに！

<http://www.fortuna98.co.jp>

**事務局より【新年度を迎えるにあたり】**

①今年度の**通常活動**は、**3月28日(土)で終了**です。

来年度(2015年)の活動は、**4月6日(月)からスタート**します。曜日や時間の確認を!

②今年度の**送迎**は、**3月20日(金)終了**です。

来年度の送迎は、**4月13日(月)からスタート**します。

③現在、U8/U10/U12の選手は学年が上がることにより会費の値段が変わります。

お間違えの無いようお願い致します。取扱い口座の残高を確認をお願いいたします。

保護者の皆様には、ご迷惑おかけいたしますが、新年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

**ジュニアユース U-13/14 3種リーグ戦 頑張っています!**

1月から始まった、2015年度リーグ戦Aリーグ、Bリーグともに健闘しています! 応援よろしくお願いします。

現在6戦4勝2分け 新チームになりリーグ戦を戦っています。新人戦以降、少しチームの中で甘さが出るようになり、大事な所で勝ちきれない試合もありました。もう一度全員で戦う姿勢を持ち、トレーニングから全力で行う習慣をつけて行こう。与えられた事をこなすのではなく、自ら考え工夫しよう! 自立しよう。思考を停止するな!!

U-13 (中学1年生) は、3種リーグのfからの2チーム目としてBリーグに参加。グループには、中体連(中学校)の中学2年生チームが8チーム、クラブチームの中学1年生チームがfを含めて2チーム、全10チームで争っています。前期はすでに4試合を戦い、1勝1分2敗勝点5です。(現在の順位は暫定8位かな...あまり気にしないでください...) 通常のトレーニングの日常を変えていこう! と練習ではかなり緊張感を持ちながら練習を行っています。すぐ週末に結果が出るとは思っていません。でも継続することで必ず変化が出てきます。これからの期待です。

**学習支援室 生徒募集!! 勉強しよう! 学ぼう!**

◇月~金曜日 17時から21時まで

◇料金 中学生700円/回 小学生600円/回

◇お得な回数券もあります

一度体験に来ませんか? 必ず満足する授業を体感できます。やらされてる...から自分でやっていくに変化、そして考える授業でステップアップ!

ロシアのことわざにも《親切な言葉は春の日差しのように暖かだ》という言葉があります。出会いと別れの多い季節。優しい言葉をつむぎ、温かな人と人との関係を編んでいきましょう。

——中込貴子より——

クラブパートナー

<p>株式会社ソディック   ものづくりをサポートする総合メーカー</p>	<p>山梨交通</p>	<p>株式会社TAMA</p>
<p>KIRIN Beverage</p>	<p>山梨県民信用組合</p>	<p>株式会社744</p>
<p>Coca-Cola</p>	<p>株式会社西井電設</p>	<p>株式会社744</p>
<p>Otsuka 大塚製薬</p>	<p>株式会社西井電設</p>	<p>株式会社744</p>
<p>株式会社西井電設</p>	<p>株式会社西井電設</p>	<p>株式会社744</p>

スポーツは育てることができる。

子どもを育てるには、適切な方法が必要ですが、スポーツを通じて子どもを育てることが可能です。スポーツを通じて子どもを育てることは、成長を促すだけでなく、健康を維持し、自己肯定感を高める効果があります。また、チームワークやリーダーシップを学ぶこともできます。子どもがスポーツを通じて成長を遂げることを目指しましょう。

「子どもを育てる」は、日本のスポーツ界に貢献しています。

100%

進んでやるのは上の上、まねてやるのは中の中、  
言われてやるのは下の下